

12 月 補 正 事 業 計 画 書

令和5年度 [にぎわいスポーツ文化 局]

事業名
3 款 1 項 4 目
横浜文化体育館再整備事業

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳				一 般 財 源 等	
		国	県	負担金	その他	市債	一般財源
現計予算額*	2, 104, 736				16, 045		2, 088, 691
執行見込額	2, 170, 804				16, 045		2, 154, 759
今回補正額	66, 068	0	0	0	0	0	66, 068

【事業概要】

横浜文化体育館再整備の実施に伴い平成29年12月19日付で締結したPFI事業契約について、サービス対価の改定及び横浜BUNTAIの引き渡し実施による基準金利の変更を行うため、事業費を増額します。

【補正概要】

【サービス対価の改定】

- (1) 横浜BUNTAIの設計・建設に係る対価（サービス対価A-1）の改定
 設計・建設に係る指数が前回改定時（令和4年11月）から1.5%以上上昇しているため、対価の改定を行います。
 ○改定前の指標（令和4年8月）：118.3
 ○今回の指標（令和5年8月暫定値）の指標：125.0（+4.2%（※））
 （※）設計・建設に係る指数の変動率分（+5.7%）から、1.5%を除いた部分が改定対象
 サービス対価（未出来高）A-1：532,069,555円×0.0416357（上昇率）=22,153,088（円未満切捨）×1.1（消費税）=24,368,396円 ⇒5年度増額分 24,368,396円
- (2) 横浜BUNTAIの維持管理・運営業務に係る対価（サービス対価B-1）の改定
 運営業務（水光熱費）の指数が入札時から3%以上上昇しているため、対価の改定を行います。
 ○平成29年度の指標（入札時）：96.9
 ○令和4年度の指標：121.9（+25.80%）
 サービス対価B-1 910,000,000（単価）円×0.2579979（上昇率）=234,778,059（円未満切捨）×1.1（消費税）=258,255,847円 ⇒5年度増額分 2,837,976円
- (3) 横浜武道館の維持管理・運営業務に係る対価（サービス対価B-2）の改定
 運営業務（水光熱費）の指数が前回改定時（令和4年度改定）から3%以上上昇しているため、対価の改定を行います。
 ○令和3年度の指数の平均値（前回改定時）：104.5
 ○令和4年度の指数の平均値：121.9（+16.65%）
 サービス対価B-2 856,329,920（単価）円×0.1665072（上昇率）=142,585,088（円未満切捨）×1.1（消費税）=156,843,645円 ⇒5年度増額分 9,802,725円
- (4) 横浜武道館の修繕業務に係る対価（サービス対価C-2）の改定
 修繕業務の指数が前回改定時（令和4年度改定）から1.5%以上上昇しているため、対価の改定を行います。
 ○令和3年度の指数（前回改定時）：109.9
 ○令和4年度の指数：119.3（+7.05%（※））
 （※）修繕業務に係る指数の変動率分（+8.55%）から、1.5%を除いた部分が改定対象
 サービス対価C-2 711,571,633（単価）円×0.0705323（上昇率）=50,188,684（円未満切捨）×1.1（消費税）=55,207,564円 ⇒5年度増額分 403,640円

【基準金利の変更】

- (1) 横浜BUNTAIの基準金利の変更
 設計・建設の対価に係る基準金利については、事業契約書の規定により、本施設の引渡日の2営業日前に確定します。令和6年1月末に予定している本施設の引渡後、基準金利の変更手続きを速やかに行う必要があることから、設計・建設の対価の改定を行います。
 ○契約当初の基準金利 0.489% → 基準金利（令和6年1月末） 1.910%
 ○変更前（割賦金利）14,902,587円 → 変更後 43,558,307円
 ⇒5年度増額分 28,655,720円

【事業費の内訳】

	現計予算額 A	補正額 B	補正後 現計予算額 A+B	説 明
①横浜BUNTAI整備事業	1, 212, 988	55, 862	1, 268, 850	採用指数の上昇に伴うサービス対価および基準金利の変更に伴う割賦金利の増
②横浜武道館管理運営事業	891, 748	10, 206	901, 954	採用指数の上昇に伴うサービス対価の増
合 計	2, 104, 736	66, 068	2, 170, 804	

【事業スケジュール】

令和5年12月末	仮契約締結
令和6年1定	変更契約に係る議案上程
令和6年2月頃	変更契約締結

*現計予算額とは、当初予算額と補正予算額の合計のことを指します。

12月補正事業計画書

令和5年度 [にぎわいスポーツ文化 局]

事業名
3款 1項 4目
屋外プール再整備事業

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	負担金	その他	市債	一般財源
現計予算額*	407,819				3,278		404,541
執行見込額	413,478				3,278		410,200
今回補正額	5,659	0	0	0	0	0	5,659

【事業概要】

本牧市民プール再整備の実施に伴い令和3年9月29日付で締結したPFI事業契約について、サービス対価の改定を行うため、事業費を増額します。

【補正概要】

指数上昇による維持管理・運営の対価の改定
 維持管理・運営について、光熱水費の指数が3%以上上昇していることから、対価の改定を行います。
 ○令和3年度の指数の平均値 104.5 → 令和4年度の指数の平均値 121.9 (+16.65%)
 サービス購入料(光熱水費) 321,425,000円 × 0.1665 (上昇率) = 53,517,262 (円未満切捨) × 1.1 (消費税) = 58,868,972円※ ⇒ 5年度増額分 5,658,910円
 ※各年度の支払いによる消費税の端数処理

【事業費の内訳】

	現計予算額 A	補正額 B	補正後 現計予算額 A+B	説明
本牧市民プール再整備事業	407,819	5,659	413,478	採用指数の上昇に伴うサービス対価の増
合計	407,819	5,659	413,478	

【事業スケジュール】

令和5年12月	仮契約締結
令和6年1定	変更契約に係る議案上程
令和6年2月頃	変更契約締結

*現計予算額は、当初予算額と補正予算額の合計のことを指します。